

ヤマハのIP電話会議システムに対応した IP/モバイルセントレックスSaaS「アジルフオンビズ for プロジェクトフォン」を新発売 ～VPN 不要でプロバイダーフリーのインターネット環境で無料電話会議～

IP/モバイルセントレックスを提供するアジルネットワークス株式会社(本社:東京都中央区代表取締役:篠田亘司)は、ヤマハのIP電話会議システム“プロジェクトフォン”の「PJP-50R」に正式対応させたIP/モバイルセントレックス SaaS(ソフトウェア貸し出しサービス)「アジルフオンビズ for プロジェクトフォン」を発表、本日よりサービスの提供を開始いたします。プロジェクトフォンを利用しているユーザーは、アジルフオンを併用することでさらに利便性に優れた機動性の高い電話会議を行えるようになります。

ヤマハのプロジェクトフォンは、音響機器メーカーとして培った技術を活かした自然な音声や操作性に優れているため、これまでは海外製品が多かった日本の電話会議システム市場で順調にシェアを伸ばしています。プロジェクトフォンに「アジルフオンビズ」を併用することで、特定のネットワーク環境での利便性を高められます。

1. インターネット越しにプロバイダーフリーで電話会議を開催

「アジルフオンビズ」を併用することで、インターネット越しに企業ネットワークを接続して手軽に電話会議が開催できます。企業内の拠点間などで利用されることが多い電話会議ですが、プロジェクトフォンを使って独立した企業ネットワーク間で電話会議を開催するためには、VPN(Virtual Private Network)を導入する必要がありました。アジルフオンではインターネット上の SIP サーバを利用できるため、ネットワークのセキュリティを低下させることなくNAT(Network Address Translation)超えが可能になります。

2. 無制限多地点接続の電話会議を実現

「アジルフオンビズ」を併用することで、電話会議の多地点接続を拡張できます。プロジェクトフォンからアジルフオンビズを利用した電話会議サービスに接続することで、参加者数が無制限の多地点接続に対応できるようになります。

※アジルフオン経由で6人以上が参加する場合は、複数の電話会議サービスを利用する必要があります。また、実際の参加者数はサーバの負荷によって変わります。

3. 内線だけでなく、外線接続に対応する電話会議を実現

「アジルフオンビズ」を併用することで、手軽に外線から電話会議に参加できるようになります。アジルフオンでは、固定/携帯電話による外線接続(通常の電話番号の使用)を利用することができ、多地点から外線接続で電話会議に参加できます。

アジルフオンビズは、企業向けのIP/モバイルセントレックスを実現するソリューションとして設計されていますが、オプションで実用的な電話会議サービス(月額1,000円～)を提供しています。今回発表のヤマハのプロジェクトフォンを補完するソリューションにより、さらに使い勝手に優れたIP電話会議を開催することが可能となります。アジルネットワークスでは、今後もパートナー企業と連携するソリューションを拡大していきます。

【アジルフオンビズについて】

インターネット電話と企業で IP ビジネスフォンを使用する際に必要となる IP-PBX(IP プロトコル対応の構内交換機)機能を SaaS(ソフトウェア貸し出しサービス)として提供するもので、約 5,600 の法人契約(2007 年 12 月現在)があります。本サービスを利用することで、従来の電話を利用した場合に比べて、導入コスト、メンテナンスコスト、通信コストを大幅に削減できます。

IP-PBX の機能をアウトソーシングすることで高額な IP-PBX の購入や工事費用が不要となり、導入コストを従来の 10 分の 1 以下に削減できます。(初期費用 0 円、月額基本料金 5,000 円～)Web ブラウザ上から簡単な操作で各種設定を行えるためにメンテナンスコストも削減できます。また、企業内の拠点間通話(同一契約者間)、アジルフオン同士の通話料金は無料で、固定/携帯電話への通話料金もインターネット経由で利用できるように大幅に削減できます。電話会議サービスはオプションとして、月額 1,000 円で提供しています。1 つの電話会議への参加者は最大で 5 人となり、固定/携帯電話などの外線からの参加が可能です。

【アジルネットワークスについて】

IP/モバイルセントレックス(インターネット電話+IP-PBX 機能)を中心とする各種サービスを SaaS(ソフトウェア貸し出しサービス)として提供します。当社のサービスは、「ロケーションフリー、プロバイダフリー、タイムフリー」という大きな特徴を持ち、インターネットの特性を活かしたコミュニケーションを実現しています。例えば、インターネットを利用できる環境であれば、いつでもどこでも IP 電話機(標準 SIP 端末)からワンナンバーで受発信することができ、特定のプロバイダーに依存せずに通話ができます。また、簡単な操作で不在時(オフライン)や通話中などの状況に応じて転送や留守番電話などの設定ができます。

社名:アジルネットワークス株式会社(英文名:Agile Networks, Inc.)

本社:〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 12-2 ハナワビル 5F

URL: www.agile.ne.jp

代表取締役:篠田 亘司

資本金:206,044,900 円

事業内容:IP セントレックス、モバイルセントレックスなどの SaaS、IP ビジネスフォンなどの関連機器の販売

【ヤマハについて】

社名:ヤマハ株式会社(英文名)YAMAHA CORPORATION

本社:〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

URL: <http://www.yamaha.co.jp/>

代表取締役:梅村 充

資本金:285 億 34 百万円

事業内容:楽器事業(楽器・音楽普及事業)、AV・IT 事業(オーディオ機器 情報通信機器)、電子機器・電子金属事業(半導体 特殊合金)、リビング事業(キッチン バス等住宅設備機器)、レクリエーション事業(リゾート施設の運営)、その他事業(ゴルフ用品/自動車用内装部品/FA 機器/金型・部品等)

【本リリースに関するお問い合わせ】

アジルネットワークス株式会社 マーケティング担当:吉田

TEL: 03-4590-6060 E-Mail: pr@agile.ne.jp